



# いくよこタイムズ

こんにちは、ふくちゃんです。今回は、病院の中のお仕事について少しお話していこうと思います。世の中には色々な職場があると思いますが、医療の世界は少々特別な部分があります。それはスペシャリストの集団だということです。「スペシャリスト」＝「専門家」と訳されますが、各部門が資格や経験を必要とされる人たちが構成されています。病院内をざっと見渡すと、医師・看護師をはじめ、検査技師・放射線技師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・栄養士・医療相談員(ケースワーカー)や医療事務員など様々な職種があります。

医師は元々、内科・外科・皮膚科・消化器科などの専門分野がありましたが、最近では、他の職種でも高度な専門知識を有する糖尿病専門・感染制御(感染症や消毒の専門です)・がん緩和医療の看護師や薬剤師が現れてきました。それは、医療がより進歩して個々の患者様に合わせた治療が必要になってきた為とも言えます。これらの人たちが、力を合わせて一人一人の患者様の診断治療にあたっていくのが「チーム医療」と呼ばれるものです。私たちも一層良い治療やサービスを提供できるようにそれを進化させていきたいと思っています。

## 院内保育室

## 祝・卒園式

## ご卒園おめでとうございます！



平成28年度  
卒園児  
佐伯 蓮くん / 他1名



ご自由にお持ち下さい  
TAKE FREE

育生会の桜が  
綺麗に咲きました！



## 内科部長・外科医長・看護部長 新任紹介

### 内科部長 栗谷川 彰



3月1日より内科部長として赴任致しました。現在の専門は消化器内科であり、胃や大腸の検査をしたり、診療を行っています。私は医学部を卒業した後は、約10年間岩手県で形成外科医として顔の骨折や傷跡を消すというような仕事をしていました。この事は、褥瘡(床ずれ)を治していくというような内科には苦手なところも守備範囲という利点に今はなっていると思っています。今後よろしくお願いします。

### 外科医長 大山 倫男



本年度より外科でお世話になります大山倫男です。これまで消化器癌の治療・終末期医療を中心にしてきました。慣れない点も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、頑張りますので宜しくお願い致します。

### 看護部長 吉澤 壽子



はじめまして。こちらに来て最初に、組織の機能と施設の案内をしていただき、「小さな地域包括ケアシステムがここにある！」と実感^^。「Aging in place」住み慣れた場所でその人らしい生活を支援し実現すること、患者さんの最も身近な存在である看護職が多職種との連携の中で、医療・介護チームのキーパーソンとして活動できるように願っています。よろしくお願いします。

## 一般財団法人育生会横浜病院

診療科目 内科・消化器内科・循環器内科・外科・消化器外科  
リハビリテーション科・婦人科・皮膚科・歯科口腔外科

休診日：日曜・祝日

〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町200-7 TEL: 045-712-9921

<http://www.ikuseikai-yokohama.com> 育生会 横浜病院 検索

併設  
介護老人保健施設 ユトリアム  
介護老人福祉施設 よつば苑



### 〔電車・バスをご利用の方〕

- 保土ヶ谷駅(JR横須賀線)東口よりバス(約10分) 【権太坂上】下車、徒歩3分
- 東戸塚駅(JR横須賀線)東口よりバス(約15分) 【権太坂上】下車、徒歩2分
- 戸塚駅(JR横須賀線)東口よりバス(約30分) 【権太坂上】下車、徒歩2分
- 横浜駅(各鉄道)西口よりバス(約40分) 【権太坂上】下車、徒歩3分
- 井土ヶ谷駅(京浜急行線)よりバス(約15分)【児童遊園地前】下車、徒歩10分(国道1号線を保土ヶ谷方面へ)

### 〔お車で越しの方〕

- 保土ヶ谷バイパス方面より  
狩場インターを出て国道1号線を右折、戸塚方面へ500m先、左。
- 首都高速3号線方面より永田ランプを出て保土ヶ谷橋交差点を左折、国道1号線を戸塚方面へ2キロ先、左。

## 編集後記

4月になりようやく桜が咲き始めましたが、咲いた途端に曇りや雨の日が多くなり、綺麗な桜を撮るのに苦戦しました。なんとか曇り空の間の晴れ間で、美しい桜をファインダーに収めることができました！春になり新任の医師・職員を迎えた当院は、今まで以上にパワーアップし、より一層、患者様に寄り添う事の出来る病院を目指して、職員一同、力を合わせて今年度も頑張っています。『いくよこタイムズ』も、今後もタイムリーな情報をお届けし、より一層皆様のお役に立てるような広報誌を目指して、広報委員一同頑張っています。是非、ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行責任者 院長 長堀 優

中学生による

## 職業体験（看護師）

橘中学校 の生徒さん

1月25～26日の2日間に渡り、橘中学校の生徒さん3名が当院に職業体験にいらっしゃいました。車椅子とストレッチャーの乗車体験や、聴診器を使って心音聴収体験、血圧測定体験、AED使用体験等、様々な体験をして行かれました。



車椅子体験



ストレッチャー体験



心音聴収体験



AED使用体験



血圧測定体験

## 医薬品安全管理研修

1月27日(金)17:30～

テーマ・ジェネリック医薬品について

講師・日本ケミファ株式会社 大竹 様



新医薬品に比べ開発費が安く、開発期間も短い。製造工夫～副作用について詳しく知ることが出来ました。



## 消防訓練

3月22日(水)14:00～

夜間に併設ユトリウムから出火した想定で行いました。訓練後、消化器を使った訓練と病院4階にある消火栓の取り扱いについて研修を行いました。いざという時に役立てることが出来るよう、参加した職員一人一人に実践的な訓練を致しました。



## アクアマリン・コンサート

2月24日(金)  
14:00～14:30

ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロによる演奏で、楽器の音色に癒されました。



## 新任職員研修

4月3日(月)  
9:00～17:00

育生会の理念・方針について学び、院内の見学も行いました。



育生会横浜病院の  
基本理念

まず努力・まず実行・まず奉仕

連載3

## 癌の治療で学ぶこと



前回までのお話

外科医として55年加療を行ってきたが、中には「忘れえぬ患者」もいる。小児期のがんにより35年以上経過観察している53歳の女性の方もその中の一人だ。9歳の時に総胆管拡張症を患い手術、18歳の時に癌と診断され膵頭十二指腸切除手術を行った。28歳で結婚し、30歳で出産。現在は術後の影響もあり2型糖尿病となり、外来加療中である。

この患者さんの経験より学んでいることが多いと感じています。「自分の子供だったらどうするか」から手術治療を考える必要があること。子供であっても信頼を得て、楽しく治療を行った事。何よりも御家族の協力で楽しい人生を送ってもらうこと。

患者さんは最近では東京に転居しましたが、月一回受診し加療しており、緊急時は近くの大学病院で加療も行い、症状について相談を受けております。最近では、「先生、腰が曲がっています。昔の様にハツラツして下さい。」「100歳まで頑張ってください」と言われながら、外来加療しております。癌の手術は治療の一部で術後の治療が重要と考え、毎日癌術後の患者さんの診察を行っております。メスを置いた現在、糖尿病内科医として、糖尿病患者さんと楽しく診療を行う今日この頃です。

—おわり—



名誉院長 塩谷 陽介

## プチアロマ

当院では、療養病棟に入院中の患者様にアロマセラピスト中村智美様によるアロマトリートメントをボランティアで行って頂いております。

目的:入院患者様へのリラクゼーション  
人数:74名  
年齢層:40～90代  
所要時間:14:00～17:00(3時間)

患者様の声

良い香り!

手のひらがとっても気持ち良かった!



### 中村智美様 プロフィール

英国IFPA・IFA認定アロマセラピスト  
NPO法人日本アロマセラピー  
福祉サポート協会 理事長  
株式会社「木花(このはな)」  
代表取締役社長